

令和元年度日本小児外科学会総会議事録

日 時：令和元年5月24日（金） 8：00～8：30
場 所：久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール
出席者：開会時、出席者数 36名
委任状出席者数 900名 計936名

定刻どおり越永従道理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数（現会員数2, 102名の5分の1以上）を充たしており、本総会の成立が確認された。

議長の選出：恒例により八木 實会長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、淵本康史（国際医療福祉大学小児外科）、杉山正彦（埼玉県立小児医療センター総合診療科）両会員が選出され、承認された。

続いて、藤野明浩庶務委員長より、平成30年度物故会員5名（玉木芳郎先生、東孝先生、柴田正樹先生、平松聖史先生、高橋英世先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

議 事

1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

越永理事長より、定款第6条に基づき、猪股裕紀洋先生、岩中 督先生、上野 滋先生を名誉会員に、飯田則利先生、八木 誠先生、吉田英生先生を特別会員に、それぞれ推戴することが評議員会で決議された旨報告があった。

2. 2018（平成30）年度庶務報告に関する件

藤野庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。
正会員2, 102名（新入会：128名、退会：61名、資格喪失：47名）、名誉会員54名（国内：47名、海外：7名）、特別会員69名（国内：68名、海外：1名）

3. 各種委員会報告

越永理事長より以下の報告があり、承認された。

- (1) 機関誌委員会報告
- (2) 国際・広報委員会報告
- (3) 保険診療委員会報告
- (4) 教育委員会報告
- (5) 悪性腫瘍委員会報告
- (6) 学術・先進医療検討委員会報告
- (7) 倫理・安全管理委員会報告
- (8) データベース委員会報告
- (9) 小児救急検討委員会報告
- (10) トランジション検討委員会報告

- (11) ワークライフバランス検討委員会報告
- (12) 規約委員会報告
- (13) 研究倫理委員会報告
- (14) NCD 連絡委員会報告
- (15) ガイドライン委員会報告
- (16) 利益相反委員会報告

4. 理事長報告

越永理事長より以下の報告がされた。

- (1) 関連団体報告について
- (2) 法人格変更について
- (3) 学術集会および秋季シンポジウムについて
- (4) 臨床研究の推進について
- (5) WEB 会議の導入の成果について
- (6) 女性委嘱評議員について
- (7) 災害対策について
- (8) 漢方製剤（大建中湯）効能追加（公知申請）要望書提出について
- (9) 日本小児期外科系関連学会協議会について

5. 施設認定委員会報告

米田光宏委員長より報告があり、承認された。

6. 専門医認定委員会報告

小野 滋委員長より報告があり、承認された。

7. 2018（平成30）年度本会計収支決算報告および2019（令和元）年度予算案承認の件

(1) 浦尾正彦財務会計委員長より、平成30年度決算案について説明があった。続いて仁尾正記監事より、4月25日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

(2) 浦尾正彦財務会計委員長より、令和元年度予算案について説明があり承認された。

8. 役員・専門医制度委員選任の件

越永理事長より、評議員会において、令和元年度会長として山高篤行現副会長、令和2年度副会長として黒田達夫評議員が選出されたことが報告された。

また、同じく評議員会において次期新任理事として浮山越史、大植孝治、田中 潔、増本幸二の各評議員が、重任理事として田尻達郎、臼井規朗、金森 豊、野田卓男の各評議員が選出された旨報告された。

評議員会において、次期監事候補として窪田正幸、八木 實の各会員が推薦された旨報告があり、議決にて両会員が新監事に選出された。

9. 次期学術集会開催時期及び開催地決定の件

山高篤行次期会長より挨拶があり、以下につき報告があり、承認された。

第57回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2020年5月21日（木）から5月23日（土）

開催地：都市センターホテル

以上で予定議事が終了し、理事長は閉会を宣言した。

（閉会時刻8時30分）

以上

理 事 長 _____

議 長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____